

創立明治7年 令和4年度 紅梅小だより
開校148周年

二輪草学びのエリア



紅梅

〇たぐまい子

〇よく考える子

〇思いやりのある子



5月号

令和 4年 4月28日
板橋区立紅梅小学校
校長 小宮 孝之

学び変え続ける

副校長 石原清

若葉の萌え立つさわやかな季節となりました。子供たちは春の植物を観察したり、百年池のオタマジャクシの誕生を喜んだりと自然に親しみながら元気に生活しています。

この4月、区内の弥生小学校より副校長として着任いたしました。このような自然豊かな、地域に愛される紅梅小の一員となれたことを誇りに思い、教職員ともども子供たちのために精いっぱい努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、新年度がスタートして1か月が経ちました。1年生は、どきどきの小学校生活のスタートでしたが、しっかりものの6年生が優しくお世話をしてくれ、日々楽しそうに生活をしています。2年生以上の子供たちは、新しい教室、担任の先生との生活にも慣れ、新しい教科書やノートで、日々学習に励んでいるところです。

先日、全校朝会の中で、「いたばし子ども見守り隊」の方々との対面式を行いました。体育館に集まることができないので、Zoomを活用して各学級の電

子黒板に映しての対面を実施しました。代表の方々にお集まりいただき、最後に大きな声で「よろしくお願ひします」と各教室からご挨拶をしました。今後も児童の登下校を中心に、子供たちの見守りをお願いいたします。

『われ若し片足を墓に入れるとも、われは学ぶことを欲するだろう。』（ダンテ）との言葉は「学ぶこと」の大切さを伝えてくれています。学ぶとは、勉強や運動はもちろん、友達とどう関わっていくか、困難にぶつかったり、新たなことに出会ったりしたときにどう行動するかなど、私たち大人にとっても日々直面する課題だと思ひます。たくさんの人との関わりの中で、謙虚に「学び変え続ける」ことで新たな世界と出会い、すばらしい発見ができると思ひます。紅梅小学校での、これからのたくさんのお会いや発見を楽しみにしつつ子供たち共々、成長の一年にしていきたいと思ひます。

【お願ひ】

※4月にお配りした、学校等連絡サービスへのご登録がお済みでないご家庭は、登録をお願ひします。4月に学校よりテストメールを配信しております。ご確認ください。

※このお休みの間や夜間にご家族やお子様が発熱等の症状により、PCR検査を受けた場合や感染・濃厚接触者となった場合には、本校の感染症緊急連絡先 (kobaies-sp02@ita.ed.jp) までご連絡いただくか、週明けすぐに学校までご連絡ください。連絡内容は右記の通りです。

①検査の状況

- ・感染者・濃厚接触者かどうか。
- ・PCR検査を受けたかどうか。
- ・検査の実施予定日。
- ・検査結果予定日。

②対象となるご家族等（お子さんとの関係）

- ・受診および検査を実施した医療機関名。

③お子さんの健康状況

- （熱や咳、味覚症状等と発症日）

④休日・夜間の連絡先